

米工だより

山形県立米沢工業高等学校

平成23年6月24日第5号

発行 校長 大津 清

本校手作り電気自動車出展 産業展大好評

去る6月15日(水)～17日(金)に東京ビッグサイトで開催された次世代自動車産業展に本校手作りの電気自動車を高校では初めて出展しました。本校生徒5名が駆けつけて、説明にあたり、用意したパンフレット2000部を配布しました。

全国の多くの技術者や営業マン、研究者、一般者が絶え間なく訪れて、高校生が製作したことに驚き、質問せめにあいました。生徒達は懸命に答えていました。見学された方からは「元気や勇氣、希望をいただいた」とも言われました。さらに、米沢市役所、鶴城工親会京浜支部様、BNO(ビジネス・ネットワーク・オフィス)様からも駆けつけていただき、激励を受けました。

日本中の多くの方々に見ていただき、情報発信をして、多くのことを学ぶことができました。さらに、この貴重な経験を生かしていきたいものと思います。ご支援をいただきました皆様に深く感謝を申し上げます。

電子回路組立部門・旋盤作業部門で東北大会へ

去る6月18日(土)～19日(日)に平成23年度第7回山形県高校生ものづくりコンテストが山形市を中心にして開催されました。その結果、電子回路組み立て部門総合第1位、旋盤作業部門で第2位となりました。山形県代表として東北大会に駒を進めました。おめでとうございます。両部門ともに、7月29日(金)～30日(土)弘前工業高校で開催される東北大会に出場します。

さらに、練習を積み重ねて精進し、東北大会を勝ち抜き、全国大会に出場してください。

米工生の栄光の足跡

- 第7回山形県高校生ものづくりコンテスト(6/18～19)
電子回路組立部門 総合第1位 村上康太(E3-1)
旋盤作業部門 第2位 菅井悠哉(M2-1)

「めざせロボット博士」中学生・高校生技術講習会

来る7月28日(木)に本校で、中学生・高校生向け技術講習会が行われます。これは、独立行政法人科学技術振興機構のサイエンス・パートナーシップ・プロジェクト事業の支援を受けて、学校等と大学等との連携により進路意識の醸成や科学技術関係人材の形成を目的として実験、実習等の体験的・問題解決的な学習活動を実施するものです。

本講習会では、レゴブロックを用いて簡単なロボットを組み立てプログラムを作り、自分の思ったようにロボットを動かしてみたいと思います。

3日間開催し、最終日に自分で作ったロボットを競い合う「ライントレース・スイム大会」を開催したいと思います。次に、実施要項を掲載します。

- 1 日時 7月28日(木)、8月12日(金)、9月17日(土)
- 2 講師 山形大学大学院理工学研究科応用生命システム工学専攻
助教 博士(工学)有我 祐一 氏
- 3 対象者 米沢市内各中学校 生徒2名、担当者(技術家庭科)1名
米沢市内高校生

・われわれはひたすら悩み、そして歓喜するために生まれてきたのです。ほとんどこう言ってもいいでしょう。人は苦悩を突き抜けて歓喜を勝ち得るのだと。」
(ベートーベンの手紙, 1825)